

コロナ問題——大阪の社会・経済のあり方を変える議論をいっしょに



# 私たちは「ポスト・コロナ」の新しい大阪をめざしています

## 保健・医療体制を抜本的に充実しましょう！



コロナ禍にあっても公立病院の病床削減、統廃合計画が…、これを中止し、必要病床数の確保を！大阪市では24カ所の保健所が1カ所にされました。増設、職員増を！府立病院は直営に戻すなど、「医療費削減路線」から「拡充」へと抜本的に切り替えましょう！

## 「カジノ・インバウンド頼み」でなく くらしを大切にこそ大阪は成長します

インバウンド(外国人観光客)頼みから、くらしの向上と内需拡大へ！「消費税5%への減税」、「安心の社会保障」、「人間らしい働き方」でふところをあたため、商都大阪を回復させましょう！中小零細企業を支援し、後継者づくり、社会保険料の使用者側負担への支援制度をつくり最低賃金のアップを！カジノ誘致はきっぱり中止させましょう！

## 20人程度の少人数学級で 子どもたちに確かな学力と成長を

新型コロナ感染で少人数学級の良さが確認されています。教職員の増員と教室の整備で、20人程度の少人数学級にしましょう！子どもに過度な競争を押しつけてきた「チャレンジテスト」は廃止し、大阪市の11学級以下の統廃合を強制的にすすめる「統廃合条例」は廃止を！公立学校の給食費を無償化しましょう！

## 危機に備え、府も、市も、 「公」の機能回復、役割、体制の強化を

コロナ危機のなかで「感染症用ベッドを民間病院が赤字覚悟で準備できない。公立病院だからこそできる」「消防や警察はいざという時のためにある。医療や教育も同じ。公(おおやけ)がきちんと支えるべき」との声が沸き起こっています。必要な部門での公務員を増やし、「何でも民営化」から「公共」の役割を発揮できる府・市政に変えましょう！

## 多様性を尊重し、 一人も取り残されない大阪への歩みを

庶民の大阪。「格差と貧困」を打ち破り、文化を育み、ジェンダー平等をはじめ互いの人格と多様性を尊重しあい、連帯しあう街へ。「自己責任」の押しつけでなく、誰もが人間らしいくらしができる社会へと転換する歩みをすすめましょう！



CHECK  
1

MGMが社員  
18000人解雇

大阪に唯一名乗りをあげているカジノ事業者「MGMリゾート」が経営難で大量の社員解雇を発表、大阪進出は困難では？！

CHECK  
2

萩生田文科大臣が少人数学級に前向きな発言をしています。維新市政だけ逆向きです。

CHECK  
3

橋下徹Twitter(4月3日)  
「僕が今更言うのもおかしいところですが、大阪府知事時代、大阪市長時代に徹底的な改革を断行し、有事の今、現場を疲弊させているところがあると思います。保健所、府立市立病院など。そこは、お手数をおかけしますが見直しをよろしくお願いします」

私たちのよびかけの全文をぜひご覧ください



<https://www.yokusurukai.com/?p=4548>